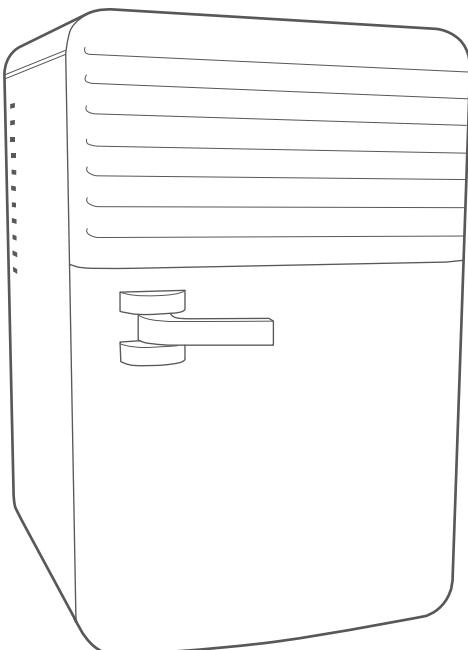


COOL BOX

クールボックス(保冷庫)

品番

**ACB-006
FSKC-6008****保証書付**この取扱説明書（裏表紙）には保証書が
ついています。必ず捺印をお受けください。

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書をよく読み、ご理解した上でご使用ください。
- 取扱説明書及び、保証書は大切に保管してください。
- ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

| | |
|---------------|-------|
| 本製品の特長と注意点 | 1 - 3 |
| 安全上のご注意 | 4 - 5 |
| 各部のなまえ | 6 |
| ご使用になるまえに | 7 |
| ご使用方法 | 8 - 9 |
| こんな場合は?Q&A | 10 |
| お手入れ | 11 |
| 故障かな?と思ったら?仕様 | 12 |
| アフターサービス | 13 |
| 保証書 | 裏表紙 |

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only
and can not be used in any other country.

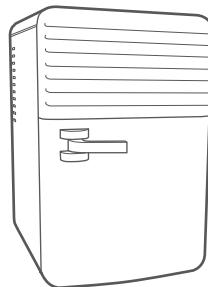
本製品の特長と注意点

本製品は一般的な冷蔵庫とは違います。

冷却部に「ペルチェ方式」を採用しています。

ペルチェ素子に直流電流を流すことにより、素子の両面に温度差が発生し、低温側で吸熱(冷却)、高温側で発熱(放熱)が起こります。

フロンガスなどの冷媒ガスやコンプレッサーを使わずに冷却効果が得られる環境に優しい方式です。



△ 製品に関する基本的な注意

- 本製品はあくまで保冷を目的とした製品です。熱いものを冷やしたりするものではありません。
- 冬期など5°C以下の環境では、内部が凍結する場合がありますので、使用しないでください。
- 夏期などの周囲温度が35°C以上の高温の場合は、冷えにくい場合があります。
なるべく涼しい場所でお使いください。
- 夏期などの湿度の高い時期は、内部で結露する場合があります。
これは自然な現象です。結露した水は布などで拭き取ってください。
- 扉(ドア)はしっかりと閉めてください。
しっかりと閉めないと冷気が外へ逃げ、正常な機能が発揮できません。
- 周囲温度が20°C以下になるときはビン類などを入れて保冷しないでください。
中身が凍ってビンなどが割れ、けがをすることがあります。

🚫 下記のものは貯蔵しないでください

- 蒸しタオル・湿ったおしぶり
- 密封されていない水分のあるもの
- 玉子
- 温度管理の厳しいもの
- タッパーに入れた漬け物など
- アイスクリームや冷凍食品
- バナナ等の果物
- 生鮮食品の長期保存
- 医薬品や研究試料
- 動植物など

〈貯蔵できるものの例〉

密閉され冷えている○飲料(缶・ペットボトル) ○ゼリー・水羊羹などの涼菓子(パウチ容器)などを冷たいまま保存する場合にご使用ください。

❗ 食品を入れるときは

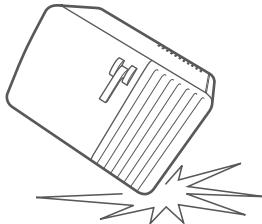
1. 水気や汚れは拭き取ってください。
2. 臭い移りや乾燥しやすい食品は密閉してください。
3. 貯蔵したいものと庫内温度に温度差がある時は、保冷に時間がかかります。
4. 貯蔵するものを詰め込みすぎないでください。

※庫内の扉付近は冷えにくい構造となっています。

本製品の特長と注意点(つづき)

本製品は、寝室やリビングなど簡易的にお部屋でお使いいただくことを目的として開発した製品です。一般冷蔵庫のような長期使用や保冷精度は得られない場合があります。

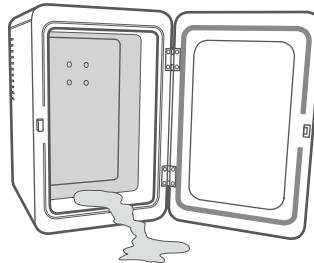
本体をぶつけたり落としたり
衝撃を与えない



衝撃厳禁
落下厳禁

故障・誤動作の原因になります

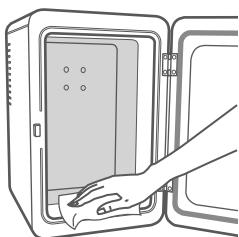
飲み物は密閉して貯蔵する



湿気厳禁

故障・誤動作の原因になります

お手入れはこまめにおこなう



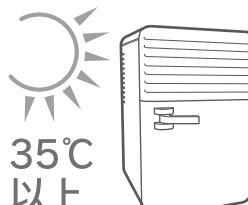
●水滴は拭き取る



水滴の処理や
庫内の拭き掃除

お手入れをおこなわないと
故障・誤動作の原因になります

本製品は、正確な温度管理等は
できません



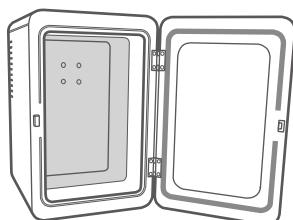
35℃
以上



温度管理が必要な
ものは入れない

庫内温度は環境温度により多少左右します

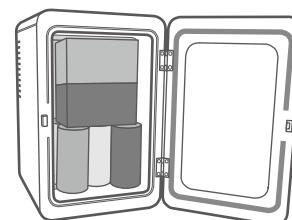
用途以外の目的で使用しない



本製品は
家庭用
保冷庫です

故障する恐れがあります

ものを多く詰め込み過ぎない



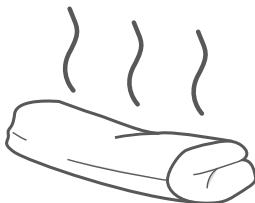
庫内のドア付
近は冷えにく
い構造になっ
ています

保冷能力が低下します

本製品の特長と注意点(つづき)

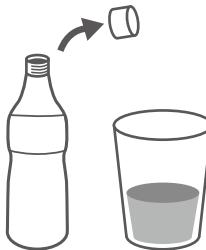
⚠ 庫内に保存できないもの

下記のものは、本製品に貯蔵しても正常に管理できません。
また、水気が故障・誤動作の原因になる恐れがあります。



禁止

おしぶり・蒸しタオル



禁止

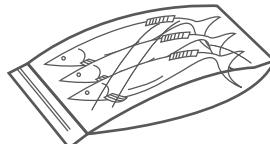
密閉していないもの



禁止

温度管理の厳しいもの

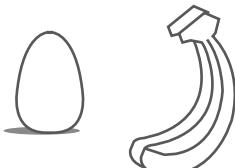
- 臭い移りのしやすいもの
- 鮮度が落ちやすいもの



禁止

生鮮食品などの長期保存

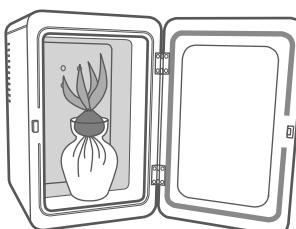
- タッパーに入れた漬け物など
- 玉子
- バナナなどの果物
- アイスクリームや冷凍食品



禁止

腐りやすい飲食物

- 種・球根
- 水栽培
- マリモ
- クリオネなど



禁止

動植物

安全上のご注意

必ずお守りください!

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。



この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

！ 警 告

- 修理技術者以外の人は、絶対に修理・改造は行なわないでください。
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。
- 電源プラグや本体側プラグにほこりが付着している場合は、よく拭いてください。
火災の原因になります。
- 電源プラグと本体側プラグは確実に根元まで差し込んでください。
感電・火災の原因になります。
- 本体や電源コードを水につけたり、水をかけたりしないでください。
また、湿気の多い場所や雨のかかる場所には置かないでください。
ショート・感電の恐れがあります。
- 交流100V以外では使用しないでください。
異常発熱して、火災の原因になります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったりたばねたりしないでください。
また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。
- 医薬品や研究試料は入れないでください。
温度管理の厳しいものは保存できません。
- 5℃以下の環境では使用しないでください。
故障の原因になります。



禁止

- お手入れするときや長時間使用しない場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き本体側プラグを本体側プラグ受けから抜いてください。
また、濡れた手で抜き差ししないでください。
感電・ショート・けがの原因になります。



プラグを抜く

安全上のご注意(つづき)

必ずお守りください!

⚠ 注意

- 水平でない場所や不安定な場所、振動のある場所や棚の上など高所に設置しないでください。
本体が落下・転倒して故障・事故の原因になります。
- 小さなお子様や体が不自由な方だけで使ったり、幼児の手の届くところでは使用しないでください。
感電・けがをする恐れがあります。
- ドライアイスは使用しないでください。
故障の原因になります。
- 周囲温度が20°C以下になるときはビン類などを入れて保冷しないでください。
中身が凍ってビンなどが割れ、けがをすることがあります。
- 本体を設置する際は壁から必ず5cm以上離してご使用ください。
火災・故障の原因となります。
- 吸気口・排気口をふさいだり、異物を差し込まないでください。
感電事故・故障の原因となります。
- 本製品は車で使用できません。
ショート・発火・故障の原因となります。
- 次の場所では使用しないでください。
発火して火災・爆発の原因になります。
・ガスレンジ等の炎のちかく
・引火性ガスのある場所
・雨や水がかかる場所
- 動かなくなったり異常が生じた場合は、直ちに使用を中止してください。
感電・漏電・ショートする恐れがあります。電源プラグを抜いて、弊社アフターサービス(13ページ参照)までご連絡ください。
- 35°C以上の高温になる場所に置かないでください。
故障の原因になります。また、35°C以上の環境で使用した場合は正常に動作をしません。
- 庫内の結露はこまめに拭き取ってください。
放置すると故障の原因になります。
- 本体の上に物を置かないでください。
ドアの開閉で落下し、けが・故障の原因になります。
- 庫内にたくさんのものを貯蔵している場合は持ち運びハンドルのみでの運搬はしないでください。
落下してけがをしたり、故障の原因になります。できるだけ本体下部に手を添えながら運んでください。
- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き
本体側プラグを本体側プラグ受けから抜いてください。
感電や漏電火災の原因となります。
- 1ヶ月に1度は必ず吸・排気口のホコリやゴミを取り除くお手入れをしてください。
お手入れを怠ると、故障の原因になります。(11ページ参照)



禁止

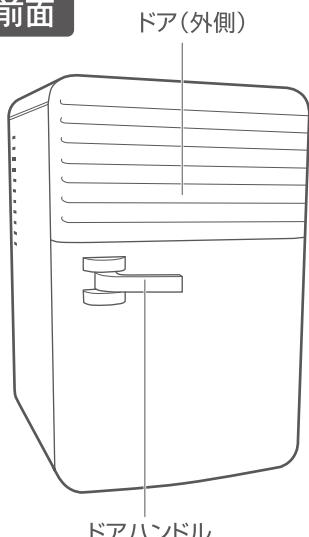


プラグを抜く

- 電源プラグや本体側プラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端のプラグを持って引き抜いてください。電源プラグや本体側プラグのホコリなどは定期的に取り除いてください。
感電やショートして発火する原因になります。

各部のなまえ

前面



ドア(外側)

排気口

ドア(内側) パッキン

ドアハンドル

ドアロック

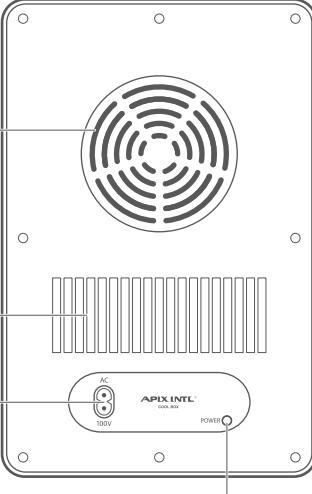
背面

吸気口
(吸気ファン)

排気口

本体側
プラグ受け

電源ランプ



APIX INT'L

cool box

100V

POWER

天面



持ち運びハンドル

排気口

※ハンドルを起こすと持ち運び用のハンドルとなります。

付属品



本体側プラグ

電源プラグ

電源コード

ご使用になるまえに

1. 本体設置基準

本体は壁から必ず5cm以上離してお使いください。

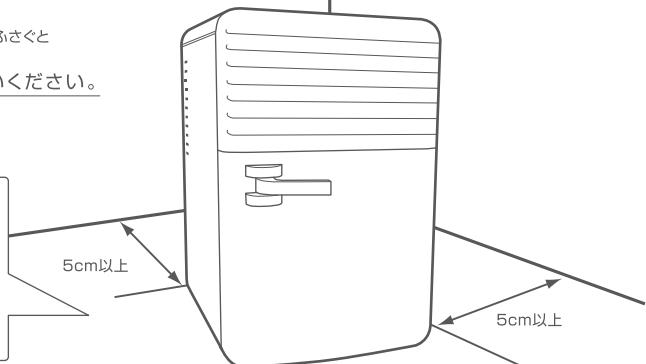
※本体背面・側面・天面にある吸気口・排気口をふさぐと機能が低下します。

必ず安定した水平な場所でお使いください。

放熱スペースをあける

一定の温度を保つため本体背面・側面・天面の排気口から熱を放出します。

フローリングやニスを塗った床・テーブル・家具の上などで使用する場合、底部の足に厚紙やシートを貼ってください。長期間使用すると、跡が残る場合があります。

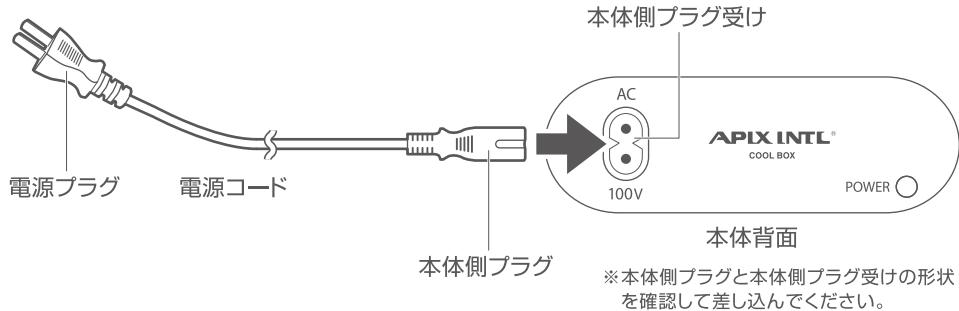


※油飛びの多い業務用厨房、不特定多数の方が使用する場所、船舶など家庭以外の場所では使用しないでください。

2. 電源コードの接続

本体背面の本体側プラグ受けに本体側プラグを接続します。

次に、コンセントに電源プラグを差し込みます。



ご使用方法

1. 電源コードを接続する

本体側プラグを本体背面の本体側プラグ受けに接続して
家庭用コンセントに電源プラグを差し込みます。▶7ページ参照

本体背面の電源(POWER)ランプ(青色)が点灯し
保冷運転を開始します。

※必ず本体に本体側プラグを接続してから
コンセントに電源プラグを差し込んでください。



APIX INT'L[®]
COOL BOX



2. 庫内を冷やす

庫内が適温になるまで庫内に保冷するものを入れないでください。

◎保冷時間の目安

運転を開始してから、庫内が冷えるまでの時間

庫内が冷えるまで多少時間がかかります。周囲の温度により誤差が生じます。

庫内に何も入れていない状態で
夏期: 約3時間~6時間
冬期: 約1時間半~2時間半

※周囲の温度により誤差が生じます。

〈一例〉

周辺温度 庫内温度
25°C → 約5°C

◎保冷温度の目安

周囲温度より約15~20°Cマイナス

30°C以上の猛暑や10°C以下など、周囲の温度により誤差が生じます。

温度について

使用時の周囲温度が極端に低い、または高い場合は、有効な庫内温度を保てない場合があります。

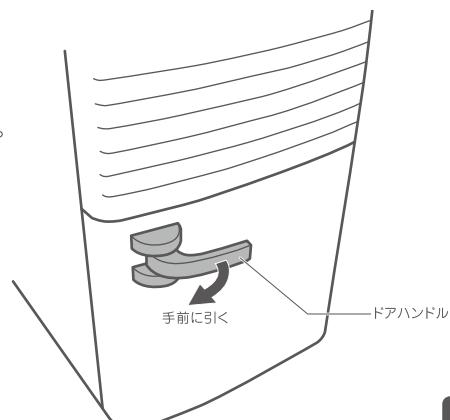
また、頻繁にドアの開閉をおこないますと、正常に庫内温度を保てません。

3. ドアを開ける

本体を押さえながらドアハンドルを手前に引くと
ドアロックが解除されドアを開けることができます。

※ドアは必ずドアハンドルを持って開けてください。

ドア自体を強引に引いたり、ドアロックを解除せずに
ドアハンドルを強引に引いたりすると、ドアロックの
爪が破損してドアが故障する場合があります。



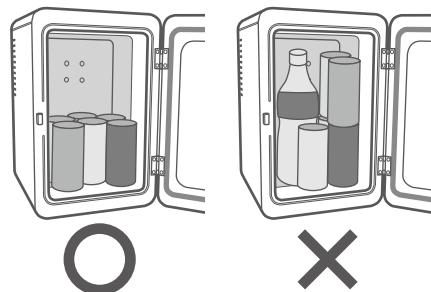
ご使用方法（つづき）

4. 庫内に入れる

庫内が適温になってから、缶飲料などを入れます。

冷たいものを入れてください。庫内のドア付近は冷えにくい構造になっています。

ペットボトル(500ml)ならば4本、缶コーヒー(190ml)ならば6本入ります。

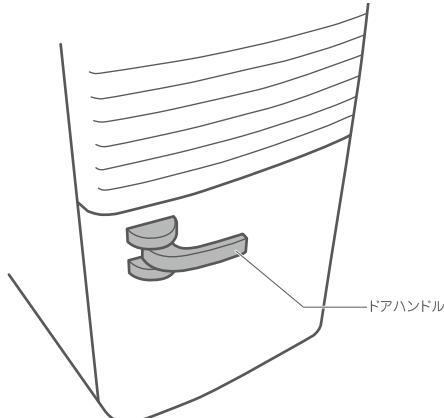


缶飲料を積み上げない

5. ドアを閉める

本体を手で押さえて、ドアハンドルを持って静かにドアを閉めてください。

※ドアが確実にロックされていることを確認してください。



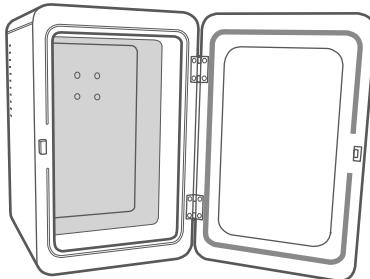
こんな場合は？Q&A

◎庫内の臭いが気になる

惣菜・生鮮食品(肉や魚)・果物・お弁当など
臭い移りしやすいものは貯蔵しないでください。

使用開始時は、庫内から臭いがする場合がありますが、工場生産時による
洗浄消毒液の残り香ですので、問題はありません。

気になる場合は、運転を停止して庫内を水拭きした後、ドアを開放して
数時間運転するとしだいに臭いはなくなります。



◎結露した水が溜まる

使用状況により結露（空気中の水分が凝縮して水滴となって付着する自然現象）
が生じことがあります。お手入れをしてください。▶11ページ参照

- 濡れて困る物は庫内に入れないでください。
- 栓をしていない飲み物、密閉していないもの、おしづり等は保存しないでください。

◎ファンの音、能力低下

本体背面の吸気口や本体背面・側面・天面の排気口のゴミ・ホコリの詰まりが
原因になっている場合があります。お手入れをしてください。▶11ページ参照

- 1ヶ月に1度は必ず吸・排気口のホコリやゴミを取り除くお手入れをしてください。

お手入れ

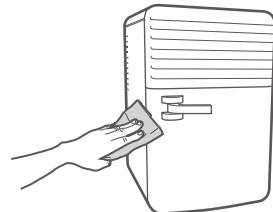
お手入れの前に

※1ヶ月に1度は必ずお手入れをしてください。

- ①電源プラグをコンセントから抜き、本体背面の本体側プラグ受けから本体側プラグを抜いてください。
※電源コードは必ずプラグを持って抜いてください。
- ②庫内の貯蔵物を全部取り出してください。

1. 本体のお手入れ

水で薄めた食器用中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、本体を拭きます。



※本体の丸洗いは絶対にしないでください。

※薄めた食器用中性洗剤以外で拭かないでください。

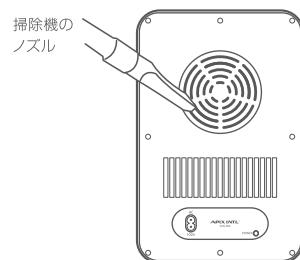
※シンナー・ベンジン・アルコール・アルカリ洗剤・みがき粉は使用しないでください。

※ドア内側のパッキンは外さないでください。

2. 吸・排気口のお手入れ

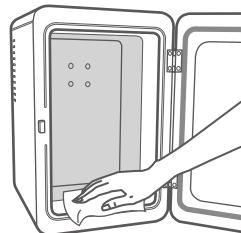
吸・排気口にホコリやゴミがたまると保冷能力が低下します。

また、運転音も大きくなり、故障の原因になります。
掃除機等でホコリを吸い込むなどのお手入れをしてください。



3. 結露による水の処理

栓をしていない飲み物を入れたり、湿度の高い季節に使用すると保冷時に結露による水が発生することがあります。
乾いた柔らかい布で、早めに水気を拭き取り
庫内が濡れた場合は、水気をすべて拭き取ってください。



◎長期間使用しない時は…

長期間使用しない時は、本体内側・外側の汚れをしっかりと拭き取り、水気が残らないよう乾燥させて、直射日光の当たらない高温多湿を避けた場所に保管してください。

※電源コード類にもホコリが溜まっていないか確認してください。

故障かな?と思ったら…

| 症 状 | 原 因 | 処置・確認 |
|-----------|---------------------------------|---|
| 電源が入らない | 電源プラグや本体側プラグがゆるんだりはずれたりしていませんか？ | 本体側プラグ受けに本体側プラグを確実に接続してください。 コンセントに電源プラグを確実に根元まで差し込んでください。 |
| 保冷に時間がかかる | 庫内にものを入れすぎていませんか？ | ものを減らしてください。 |
| | 吸気口・排気口をふさいでいませんか？ | ふさいでいるものを取り除いてください。 |
| | 頻繁にドアを開閉していませんか？ | ドアの開閉を極力減らしてください。 |
| よく冷えない | 周辺温度が高温（35℃以上）ではありませんか？ | 周辺温度が低い場所に移動してください。 |
| | 窓際など日のよくあたる場所で使用していませんか？ | 日陰や涼しい場所に移動してください。 |
| | 庫内が適温で安定してから貯蔵しましたか？ | 庫内が適温になるまで貯蔵しないでください。▶8ページ参照 |
| | 熱いものや温かいものを貯蔵していませんか？ | 熱いものや温かいものは十分冷ましてから貯蔵してください。 |

●上記内容を全てお試しの上で直らない、またはそれ以外の不具合がおこった場合は

弊社アフターサービス（13ページ参照）までご連絡ください。

●安全に長くご愛用していただくために、日頃から点検をおこなってください。

仕 様

| | | | |
|---------|-------------------------|---------|---------------------------------------|
| 品 番 | ACB-006/FSKC-6008 | 庫 内 容 量 | (約)6L |
| 品 名 | クールボックス（保冷庫） | 使用温度範囲 | 約5～35°C |
| 製 品 尺 法 | (約)幅205×奥行285×高さ319(mm) | 保冷目安温度 | (周囲温度より)約15～20°Cマイナス ※周囲環境が25°Cの場合 |
| 本 体 重 量 | (約)2.6kg | | |
| 電 源 | AC100V 50/60Hz | 電源コード長さ | (約)1.8m |
| 消 費 電 力 | 59W | 材 質 | 本体：ABS、アルミ |

※製品仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。

アフターサービス

アフターサービスについてご不明の場合には、お買い上げの販売店、または弊社までお問い合わせください。

1.修理を依頼される時

*保証期間中は、商品に保証書を添えてお買い上げ販売店にご持参、または弊社に連絡ください。

保証書の記載内容により無料修理致します。

*保証期間が過ぎている時は、弊社に連絡の上、ご相談ください。

*保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

2.補修用性能部品の保有期間

*この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後9年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

3.保証書について

*保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

*保証期間はお買い上げ日から1年間です。

アフターサービスのお問い合わせ

ご連絡していただきたい内容

●品名

●品番

●お買い上げ日

●故障の状況 (できるだけ具体的に)



QRコード

修理に関するお問い合わせ
アフターサービス等



0120-350352

営業時間：(平日) 月曜日～金曜日
※祝祭日を除く

午前 10:00～11:30
午後 1:00～ 5:00

※1. 携帯電話・PHSからもご利用できます。
※2. 混雑時には繋がりにくい場合があります。
時間をおいてからお掛け直しください。

ご使用の回線(IP電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

廃棄について

家電リサイクル法(特定家庭用機器再商品化法)に基づき、再商品化・部品再利用などが実施されるように小売業者などに適切に引き渡して、処理してください。
小売業者が分からぬ時は、最寄りの自治体にご相談ください。

MEMO